

学校だより

# 川中 TIMES

Trying for your dreams

佐賀市立川副中学校

学校通信 第18号

令和7年12月10日

文責 校長 馬郡直樹

## 人権週間 開催

# 人権を尊重し合うことの大切さ

川副中学校では、人権感覚を磨き、人権意識を高め、全ての人々の幸せな生活を尊び、自分も他人も等しく認め合う生徒を育成するために、12月1日（月）から5日（金）の期間を人権週間として、人権について集中的に学びました。期間中、道徳科や社会科、人権集会等において人権について学びを深めました。

2日（火）、2年生では社会科の授業において、「江戸幕府の成立と対外政策」という単元において、さまざまな身分と暮らしについて学習しました。学習内容は主に、①江戸幕府が260年にわたって民衆を支配できたのは、各身分に課された役などを基礎にして、民衆の意識に潜む意識を利用してつくられた「身分制度」であったこと。②この身分制度は民衆の差別意識を土台に確立したものであり、そして現在も残る部落差別につながっていること。③当時、文化面や芸能面で差別されていた身分の人々は様々な役割を果たしており、また差別の中で逞しく生きていたことでした。この授業での感想は、「江戸時代の差別をまだ引きずっている人がいるので、差別がひどくなっていることが分かった」2年2組 KYさん、「差別をなくすとみんなが幸せになると分かったので、ぼくも差別をしないようしようと思った」でした。

また、5日（金）には、生徒会主催による人権集会を開催しました。絵本「わたしのいもうと」の朗読や人権啓発ビデオ「わたしたちの声 3人の物語 いじめをなくすために、今」の視聴をしました。いじめの悲惨さや全国的にいじめの認知件数が増えていることを通して、人権の大切さを改めて学びました。3年2組 MAさんの感想は「いじめはする側がただのいじりだと思っていても、された側は辛い気持ちになることもある。いじめを見て見ぬふりをしないで、先生に相談したり、いじめられている人の近くにいたいと感じた」でした。

## 「佐賀市学校教育ビジョン2025」コーナー

◆ 12月7日(日)に佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館において、令和7年度の博愛フェスタ開会式が開催されました。開会式では、「全国博愛絵画展」と「博愛作文」の表彰式が行われ、川副中学校からは、「博愛作文」において6名(うち3名が出席)が表彰されました。受賞者については、後日お知らせします。

その中で、3年3組 NSさんが博愛賞を受賞した「ほんのきもちです」という題名の作文を披露してくれました。作文の内容は、日々の生活の中で友人の行動から優しさを感じ、自分も思いやりを持ちながらお互いを尊重して生活することを心掛けていて、そんな小さな思いやりの積み重ねが「博愛」につながっているというものでした。私も日々の生活の中で人からの優しさを感じる感性と思いやりの大切さを改めて感じました。

写真は配布した通信で御確認ください。

写真は配布した通信で御確認ください。

社会科の授業学習内容から（上下）

写真は配布した通信で御確認ください。

人権集会の様子＝リモート授業

佐賀市学校教育ビジョン 2025  
子どものwell-beingの実現  
～“私も” “あなたも” “今も” “未来も” 自分らしく輝く～  
基上位目標

写真は配布した通信で御確認ください。

表彰された3名の生徒＝@歴史館

## 12月全校朝会 開催

# 「人権」は今現在も成長中！

12月3日に全校朝会を開催し、校長の話では、人権について話をしました。以下内容の抜粋です。

人権とは、「すべての人が幸せに生きるために持っている、あたりまえの権利」のことである。人権は、最初からあったわけではない。第二次世界大戦の反省から、国際連合が「すべての人の人権を守ること」を世界共通の約束とし、これが世界人権宣言であり、現代の人権の土台となっている。差別を受けてきた人たちなどが、声を上げ、長い時間をかけて少しづつ人権を“獲得”してきた。人権は、歴史の中で人々の行動によって育てられてきたもの。だから今も、私たち一人一人がそれを守り抜いていく努力が必要である。

「子どもの権利条約」は、1989年に国連でつくられ、日本は1994年に参加した。この条約は、「子どもも一人の人間として尊重されるべきだ」ということを世界で初めてはっきりと示したものであり、以下の4つの大きな柱がある。①生きる権利②育つ権利③守られる権利④参加する権利

この「参加する権利」については、現在子どもたちが社会の中で意見を出し、行動する取組が広がっている。例えば、6月に佐賀市こどもミーティング2025が開催され、12月10日（水）には、「南川副町未来会議」が開催される。また、佐賀市こども計画も作成中であり、近々市内の小中学生全員に対してアンケートが実施される。校内では、生徒会長選挙があり、また全生徒から意見を聴き校則の見直しを行っている。

人権は完成したものではなく、今現在も成長中。人権は、みんなで育て、みんなでつくっていくもの。だから、自分や他人の人権を守り、不当な差別や不利益には声を上げることが大事である。みなさんの声には、学校を、地域を、そして社会を変える力がある。自分の意見を大切にし、周りの人の意見にも耳を傾けてほしい。そうした一人一人の行動が、人権を守り、未来をつくっていくことにつながる。

今回の司会は、1年1組NAさん、1年1組YSさんが務めてくれました。NAさん、YSさんの司会を終えての感想はそれぞれ、「緊張したが、上手に司会ができた。今後は来年生徒会役員にチャレンジして、学校に貢献したい」「司会は緊張したが、挑戦してよかったです。今後は積極的に前に出て発表など頑張っていきたい」でした。二人のチャレンジに拍手！

## 校長のつぶやきコーナー（インフルエンザ感染者増加）

1年2組では、感染者が増加したことにより10日（水）まで学級閉鎖となりました。

1日でも早く感染が落ち着くことを願っています。

さて、感染予防について学校でも以下の事項について指導していますので、御家庭でもお声かけをお願いします。①手洗い ②マスク着用 ③換気 ④湿度管理 ⑤睡眠と栄養 ⑥咳エチケット



## みんなの表彰

第66回佐賀県学童美術展県審査 県特選 3年1組 HSさん 県特選 1年3組 KKさん  
県準特選 1年3組 KKさん 県準特選 3年1組 NRさん

第63回中学生作文コンクール都道府県別賞 佐賀県佳作 2年2組 MRさん

第71回全国青少年読書感想文コンクール地区審査

特選 3年2組 YTさん 入選 3年2組 MDさん 入選 2年1組 IKさん

第45回川副町「少年の主張大会」

優秀賞 3年2組 ISさん まなざし大賞 3年2組 TSさん 会長賞 2年2組 SHさん

令和7年度「税の標語」 入選 3年1組 NRさん

佐賀市ライズ大会（ソフトテニス個人戦） 第2位 2年2組 KYさん 2年2組 SHさん